

退職合意書

株式会社●●（以下、「甲」という）と従業員●● ●●（以下、「乙」という）は、甲乙間の雇用契約の終了（以下、「本件」という）に関し、以下のとおり合意した（以下、「本件合意」という）。

第1条 甲乙は、甲乙間の雇用契約が、●年●月●日をもって、●●都合の合意退職により終了することを相互に確認する。

2 退職日以降、甲の施設内に乙の私有物がある場合、乙は甲にその処分を委任する。

第2条 甲は、乙に対し、退職金として●万円を支払う。

第3条 甲は、前項の金員を、乙の指定する銀行口座（●●銀行●●支店、普通 口座番号：●●●●●●●●、名義：●● ●●）に振り込む方法により支払い、振込手数料は甲の負担とする。

第4条 甲は、乙に対し、解決金として●万円を支払う。

第5条 甲は、前項の金員を、乙の指定する銀行口座（●●銀行●●支店、普通 口座番号：●●●●●●●●、名義：●● ●●）に振り込む方法により支払い、振込手数料は甲の負担とする。

第6条 甲乙は、本件合意の内容及び本件合意に至る経緯について、正当な理由なく第三者に口外しないことを相互に約束する。

第7条 甲乙は、名誉や信用を害する言動等、相手に対して不利益となる言動をしないことを相互に約束する。

第8条 乙は、在職中に従事した業務において知り得た甲の営業秘密について、退職後においても、これを他に開示、漏洩、もしくは自ら使用しないことを誓約する。

第9条 乙は、退職後●年間は、甲と競業する企業に就職したり、役員に就任するなど直接・間接を問わず関与したり、又は競業する企業を自ら開業したり等、一切しないことを誓約する。

第10条 甲乙は、甲乙間には、本件合意書に定めるもののほか、何らの債権債務の存在しないことを相互に確認する。

本件合意の成立を証するため、本書を2通作成し、甲乙各自1通ずつ保管する。

年 月 日

甲 (住所)
(氏名) ⑩

乙 (住所)
(氏名) ⑩